

## 諮問第 4 9 8 号

## 神津島村鏑崎の温泉掘削について

**申請概要**

- |   |     |               |
|---|-----|---------------|
| 1 | 申請者 | 神津島村          |
| 2 | 目的  | 既存温浴施設へ供給（浴用） |
| 3 | 申請地 | 神津島村字鏑崎地内     |

**□ 掘削工事**

- |         |          |        |
|---------|----------|--------|
| ゆう出路の口径 | 311      | ミリメートル |
| ゆう出路の深度 | 220      | メートル   |
| 施工方法    | ロータリー式掘削 |        |

**□ 利用計画**

- |      |                     |
|------|---------------------|
| 施設概要 | 既存温浴施設（神津島温泉保養センター） |
| 揚湯量  | 256 立方メートル／日        |

**□ 申請地周辺の状況等（図 1～3 及び写真①～③）**

- |      |   |
|------|---|
| 土地   | 申請者所有   |
| 周辺概況 | 神津島港から北に約 1.3 km。神津島西側海岸沿いの道路に隣接。周辺は主に山林と住宅がある。 |

- |               |   |
|---------------|---|
| 既存源泉等（半径 1km） | 鏑崎温泉 5 号井戸・湯柱温泉<br>休止中：鏑崎温泉 1 号井戸・3 号井戸・<br>4 号井戸 |
|---------------|---|

- |                 |    |
|-----------------|----|
| 水道水源井戸等（半径 1km） | なし |
|-----------------|----|

- |            |                          |
|------------|--------------------------|
| 湧水（半径 1km） | 沢尻湾流入河川の源流となる湧水地点 2 か所あり |
|------------|--------------------------|



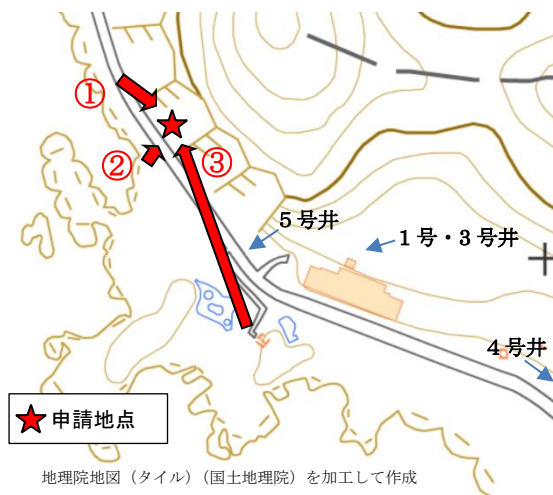
地理院地図（タイル）（国土地理院）を加工して作成

図1 申請地（広域図）



地理院地図（タイル）（国土地理院）を加工して作成

図2 周囲1 km 付近の様子



地理院地図（タイル）（国土地理院）を加工して作成

図3 詳細図（撮影方向）



① 申請地点周辺



② 申請地点周辺



③ 申請地点周辺

## 諮問第499号

## 新宿区上落合の温泉動力の装置について

**申請概要**

- |   |     |             |
|---|-----|-------------|
| 1 | 申請者 | 笠原 洋人       |
| 2 | 目的  | 公衆浴場へ供給（浴用） |
| 3 | 申請地 | 新宿区上落合地内    |

 **温泉井戸の経緯**

既設の地下水井戸の分析の結果、温泉に該当した。

 **温泉の現況**

- |     |                       |
|-----|-----------------------|
| 深 度 | 95 メートル               |
| 泉 温 | 19.2 ℃                |
| 泉 質 | 泉質名なし（メタケイ酸の項により温泉適合） |

 **申請する動力**

- |        |                  |
|--------|------------------|
| 出 力    | 5.5 キロワット        |
| 吐出口断面積 | 13.584 平方センチメートル |
| 吐 出 量  | 229.4 リットル／分     |

 **揚湯量** 82.6 立方メートル／日 **申請地周辺の状況等**（図1～3及び写真①～③）

- |      |                                       |
|------|---------------------------------------|
| 土 地  | 申請者所有                                 |
| 周辺概況 | 東京メトロ東西線落合駅から西に約 200m<br>周辺は住宅等が立地する。 |

- |                 |    |
|-----------------|----|
| 既存源泉（半径 1km）    | なし |
| 水道水源井戸等（半径 1km） | なし |
| 湧 水（半径 1km）     | なし |

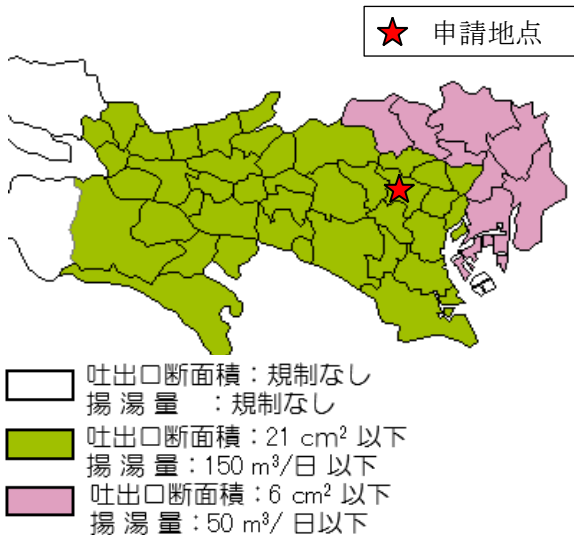
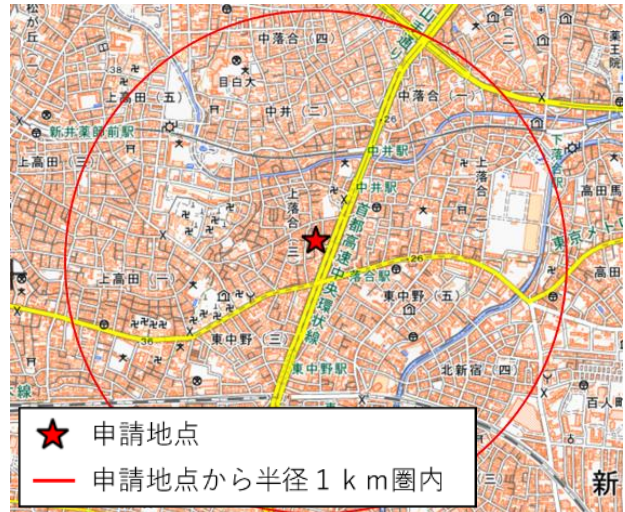


図1 申請地（広域図）



地理院地図（タイル）（国土地理院）を加工して作成

図2 周囲1 km 付近の様子



図3 詳細図（撮影方向）



① 申請地点周辺



② 申請地点周辺



③ 温泉井戸

## 許可基準の適合状況及び 温泉部会における審議内容と主な意見について

### 【諮問第 4 9 8 号 神津島村鏑崎の温泉掘削について】

#### 1 温泉掘削許可基準の適合状況

- (1) 温泉に係る地盤沈下防止対策及び適正利用について（参考資料 1）  
→指定地域外
- (2) 温泉掘削・動力許可に関わる井戸・湧水の取扱いについて（参考資料 3）  
→半径 1,000メートル以内に配慮を要する井戸や湧水は存在しない
- (3) 温泉法に定める可燃性天然ガスの対策を行うこと  
→敷地境界からの距離（3メートル以上）の確保、可燃性天然ガスの測定等の対策を実施する

#### 2 温泉部会における審議内容(主な意見、質疑等)

- (1) 審議結果 : 許可相当
- (2) 主な意見・質疑等
  - ・掘削地点が海に近く、また既存井戸の泉質も考慮すると、海水の影響を受けた地下水が湧出する可能性があるため、温泉の湧出温度や湧出量、孔内水位、電気伝導率、pHについて自動記録等により正確に把握し、源泉管理に活かすことが重要であると考え。仮に自噴した場合であっても、モニタリングは行っていただきたい。その際、上記の湧出量は自噴量に、水位は坑口圧力に読み替えていただきたい。
  - ・掘削後の揚湯試験については、適正に実施していただきたい。

## 【諮問第499号 新宿区上落合の温泉動力の装置について】

### 1 温泉動力の装置許可基準の適合状況

- (1) 温泉に係る地盤沈下防止対策及び適正利用について（参考資料1）  
→半径200メートル以内に他の申請地点なし
- (2) 温泉動力の装置の許可に係る審査基準（参考資料2）  
→吐出口断面積及び揚湯量は基準を満たす
- (3) 温泉掘削・動力許可に関わる井戸・湧水の取扱いについて（参考資料3）  
→半径1,000メートル以内に配慮を要する井戸や湧水は存在しない

### 2 温泉部会における審議内容(主な意見、質疑等)

- (1) 審議結果：許可相当
- (2) 主な意見・質疑等
  - ・本源泉は、メタケイ酸の値のみで温泉に該当していることから、メタケイ酸については適宜分析を実施していただき、メタケイ酸濃度に減少傾向が見られた場合は速やかに回復措置を取る必要がある。万一、メタケイ酸濃度が温泉の基準を下回った場合には、速やかに都に連絡の上、しかるべき対応を図ることが必要である。
  - ・揚湯量とメタケイ酸の値との関連性を把握するために、揚湯量は毎日測定していただきたい。仮にメタケイ酸の値が低下傾向にある場合は、上記に記したように回復措置を取る必要があるが、1日の揚湯量や揚湯時間を調整することも温泉の維持のために重要であると考えます。